

宮城県感染症発生動向調査情報

2023.1.2 ~ 2023.1.8 - 第1週 -

令和05年01月12日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所					仙台市	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第50週	第51週	第52週	第1週
水痘		2 0.20				1 0.04	3 0.05					
流行性耳下腺炎						2 0.07	2 0.03	2				
感染性胃腸炎	14 3.50	28 2.80	22 3.14	10 1.25		54 2.00	128 2.21	128	◎	◎	◎	◎
手足口病						2 0.07	2 0.03	2				
伝染性紅斑						2 0.07	2 0.03	2				
突発性発しん		1 0.10	4 0.57			6 0.22	11 0.19	11				
ヘルパンギーナ							0 0.00	0				
インフルエンザ	27 3.86	28 1.75	12 1.09	40 3.08	2 0.50	62 1.41	171 1.80	171	○	○	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.25	1 0.10				4 0.15	6 0.10	6				
流行性角結膜炎						3 0.50	3 0.25	3				
急性出血性結膜炎							0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.25	1 0.10	1 0.14			7 0.26	10 0.17	10				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	0				
無菌性髄膜炎							0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎							0 0.00	0				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症	4 1.00	3 0.30		2 0.25		15 0.56	24 0.41	24	◎	◎	◎	レ
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	0				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)					1						
川崎病												
不明発疹症						5						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 9例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 報告なし

3類感染症: 報告なし

4類感染症: レジオネラ症
仙台管内 女性1名

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台管内 男性1名
後天性免疫不全症候群
仙台管内 男性1名

新型コロナウイルス感染症(患者総数)
宮城県(仙台市を除く) 10,513名
仙台市 9,254名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より
石巻管内 第1週採取分 SARS-CoV-2 23件

呼吸器感染症患者より
気仙沼管内 第44週採取分 パラインフルエンザ*1型 1件
第44週採取分 エンテロウイルスD68型 1件
第45週採取分 パラインフルエンザ*3型 1件

ウイルス感染症疑い患者より
気仙沼管内 第52週採取分 SARS-CoV-2 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定 報 告		
	第50週採取分 (12.12~12.18)	中 間 報 告 第51週採取分 (12.19~12.25)	第52週採取分 (12.26~1.1)
インフルエンザウイルスA(H3)	1件	3件	0件
インフルエンザウイルス(解析中)	0件	3件	3件
RSウイルス	2件	2件	0件
アデノウイルス	1件	0件	0件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の2023年第1週の患者数は1,9767名と、前週に続き2万人を下回りました。年末年始で多くの医療機関が休診となり検査件数が少なかったためと思われるが、休み明けの1月6日から前週同曜日を上回っており、今後の動向に注意が必要です。県は、現在「みやぎ医療ひっ迫危機宣言」を発令しています。医療機関の負荷軽減と感染抑制のためのご協力をお願いします。宣言内容の詳細については、下記URLをご参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/index.html>

【インフルエンザ】

前年第51週に県内の定点医療機関から149名の報告があり流行期に入りました。第1週の患者数は171人と増加傾向にあり、特に、仙南及び石巻管内では前週から大幅に増加しています。年齢別では、0歳から14歳までの患者が最も多く全体の56.1%を占め、次に多いのは20代の15.2%となっており、若年層が多い傾向です。また、仙台医療センターウイルスセンターではインフルエンザウイルスの検出例が増加しています。今後、年末年始の休み明けとともに集団生活が再開し、さらに患者数の増加が予想されるため、引き続き感染対策の徹底に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

